

LogVillage 2.0

運用マニュアル

<PC 稼働時間管理>

V2.3J

株式会社 蒼天

logVillage2.0 運用マニュアル

revision : MUP-23-20140801

- *本書に記載の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。
- *本ソフトウェアを無断で複製することを禁止します。
- *本書の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- *本書の内容に関しては、将来予告なしに変更する場合があります。

株式会社蒼天

<http://www.so-ten.co.jp/>

support@so-ten.co.jp

〒135-0032

東京都江東区福住 1-14-4 山崎ビル 1F

TEL:03-5809-8406 FAX:03-5809-8495

Copyright © 2007-2014 SO-TEN, Inc. All Rights Reserved.

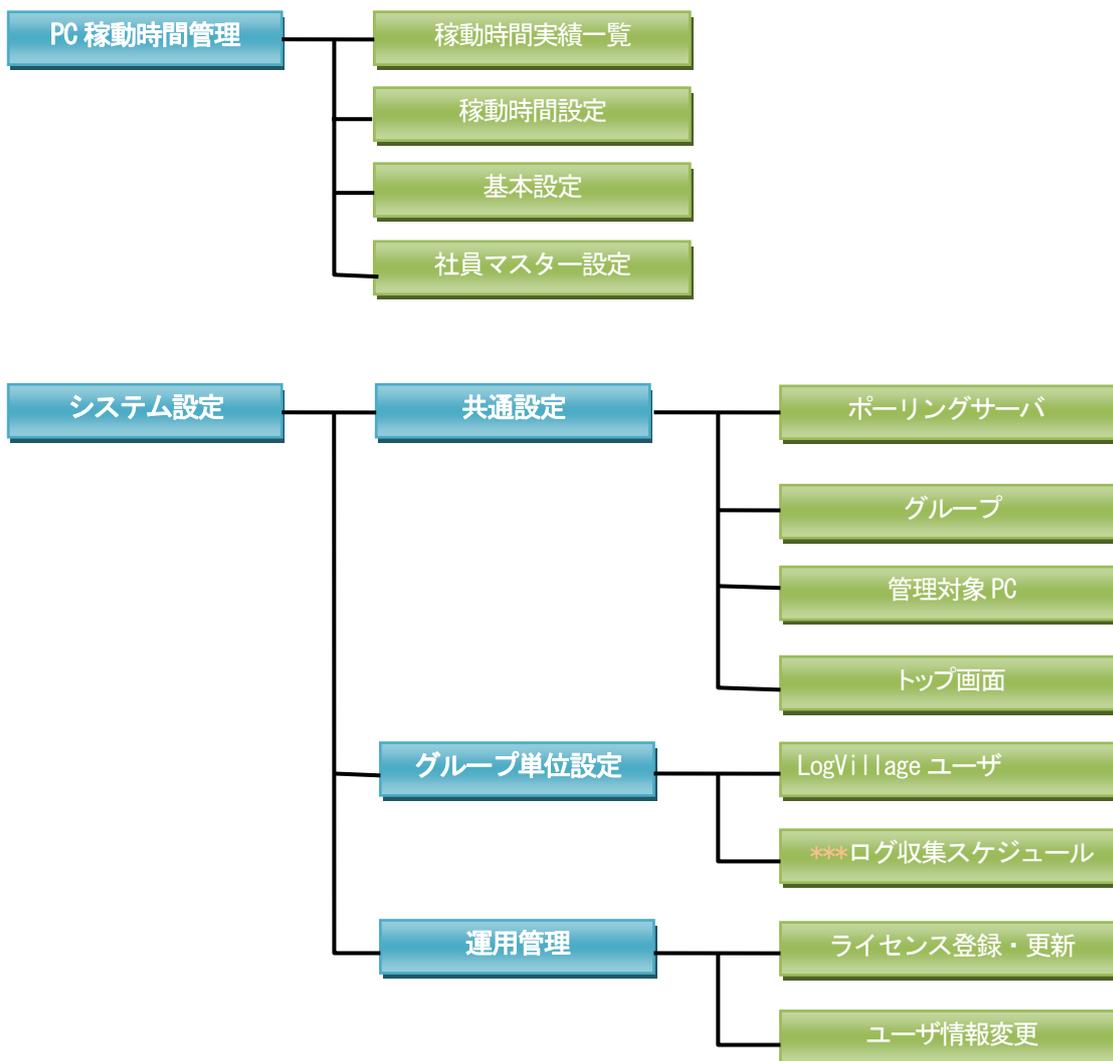
目次

1. LogVillage機能概要	4
1.1 メニュー系統図	4
1.2 機能一覧	5
1.3 グループとLogVillageユーザの関係図	7
2. 機能画面	8
2.1 ホーム画面	8
2.2 PC稼働時間管理	10
2.2.1 稼働時間実績一覧	11
2.2.2 稼働時間設定	13
2.2.3 基本設定	17
2.2.4 社員マスター設定	21
3. システム設定画面	25
3.1 共通設定	26
3.1.1 ポーリングサーバ	26
3.1.2 グループ	28
3.1.3 管理対象PC	30
3.1.4 トップ画面	37
3.2 グループ単位設定	38
3.2.1 LogVillageユーザ	38
3.2.2 ログ収集スケジュール	41
3.3 運用管理	43
3.3.1 ライセンスの登録・更新	43
3.3.2 ユーザ情報変更	44
4. お問い合わせ	45
【補足資料】	46
■強制的にログイン可能時間の制御を解除する方法	46
■LogVillageMgrの再起動	46
■LogVillagePSの再起動	47
■LogVillagePSの終了方法	47

1. LogVillage機能概要

LogVillage2.0は、エージェント方式で管理対象PCの管理を行うためのソフトウェアです。
この章では、LogVillageの機能概要について説明します。

1. 1 メニュー系統図



1. 2 機能一覧

LogVillageの主なPC管理機能

LogVillageの主な機能を説明します。

■PC稼働時間管理

管理対象PCのログイン可能時間、自動シャットダウン時間の管理を行います。

・稼働時間実績一覧

管理対象PC毎のログイン/ログオフ時間の集計を一覧表示します。

・稼働時間設定

管理対象PCのログイン可能時間、自動シャットダウン時間の設定を行います。

・基本設定

一日の開始時間、標準稼働時間、休日の設定等の基本情報の設定を行います。
また、自動シャットダウンの予告メッセージの表示時間、メッセージの内容の設定も行います。

・社員マスター

社員ID、社員名、所属組織（グループ）の設定、および各社員が利用しているコンピュータ名、ログインアカウントの登録を行います。

LogVillage のシステム設定

各種ログ取得の設定や管理対象 PC の設定を行うことができます。

■共通設定

・ポーリングサーバ

LogVillage マネージャに接続しているポーリングサーバを確認・設定します。

・グループ

管理対象 PC をグループ化して登録することができます。

部署ごとにグループを作成するとわかりやすく管理ができます。グループごとに設定を行うこともできます。

・管理対象 PC

管理対象 PC の登録、削除、管理、ステータスの設定を行いません。

・トップ画面

LogVillage のログイン画面でメッセージを表示することができます。

表示設定に文字列を入力し、変更ボタンをクリックしてください。

■グループ単位設定

・LogVillage ユーザ

LogVillage を利用するユーザの設定を行います。

・ログ収集スケジュール

グループ毎のスケジュールの管理を行なうことができます。

どの項目をどのくらいの間隔で取るかを設定します。

■運用管理

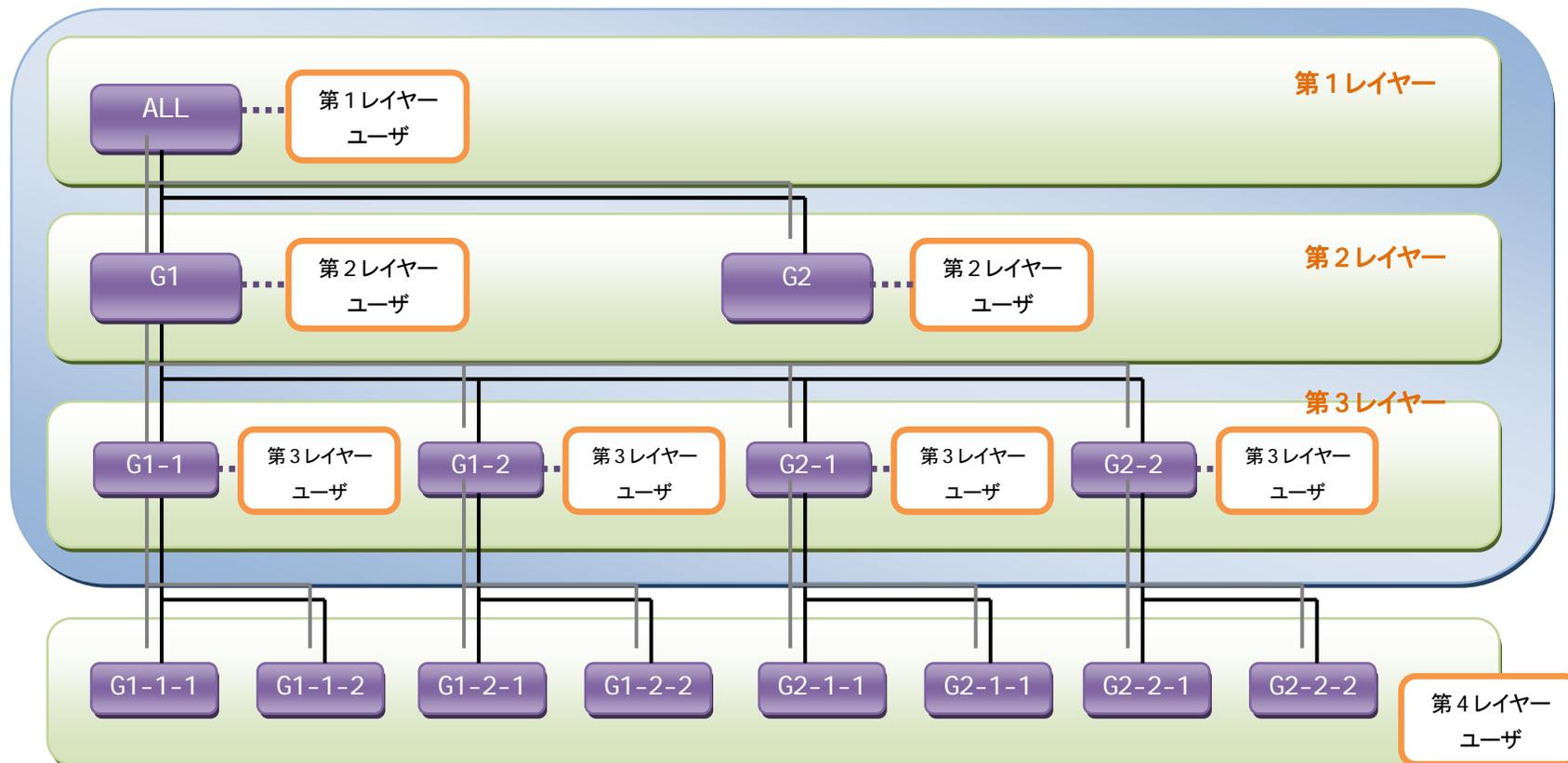
・ライセンス登録・更新

使用オプションを変更したり、登録可能管理対象を変更したりする場合にはライセンスの更新が必要です。ライセンス情報の内容を変更する場合には、蒼天もしくは販売店までご連絡ください。

・ユーザ情報変更

現在ログオンしているユーザ自身のメールアドレスとパスワードを変更することが可能です。

1. 3 グループとLogVillageユーザの関係図



LogVillage のグループとは？

管理対象 PC をグループ管理、LogVillage 操作画面のユーザをグループに所属させ権限を管理することができます。導入直後は、第1レイヤーである「ALL」だけが設定されています。必要に応じてグループを作成してください。また、グループは階層構造（30 まで）にすることができます。会社の組織と対応させると管理がしやすくなります。

2. 機能画面

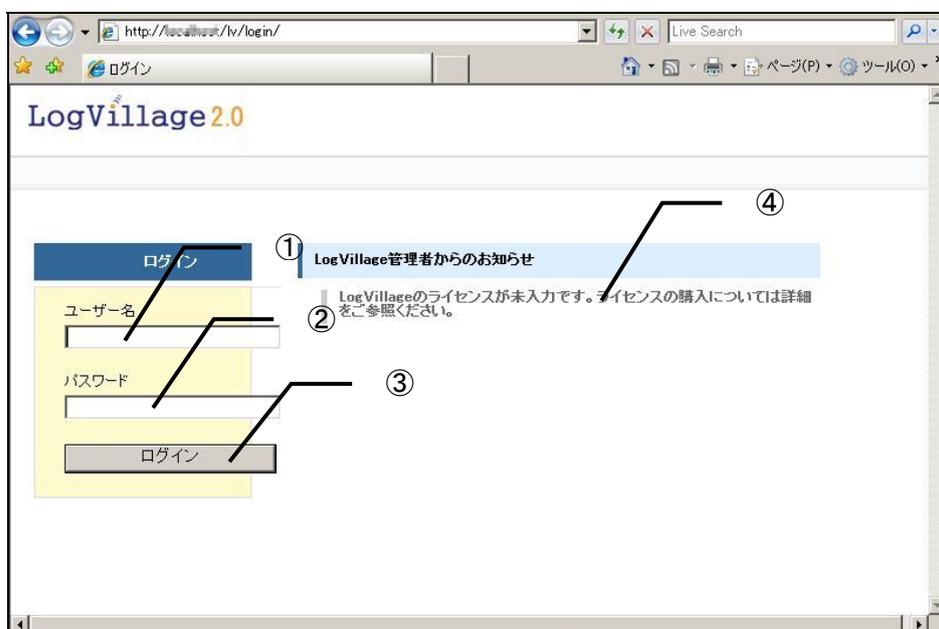
2. 1 ホーム画面

2. 1. 1 ログイン画面

インターネットブラウザにて、「[http://\[管理サーバのコンピュータ名 *1\]/lv/login](http://[管理サーバのコンピュータ名 *1]/lv/login)」にアクセスします。

*1 LogVillage マネージャをインストールしたサーバのコンピュータ名、または、IP アドレスを入力します。

ログイン画面が表示されます。



- ① ユーザ名を入力します。
- ② パスワードを入力します。
- ③ 「ログイン」 ボタンをクリックしてください。

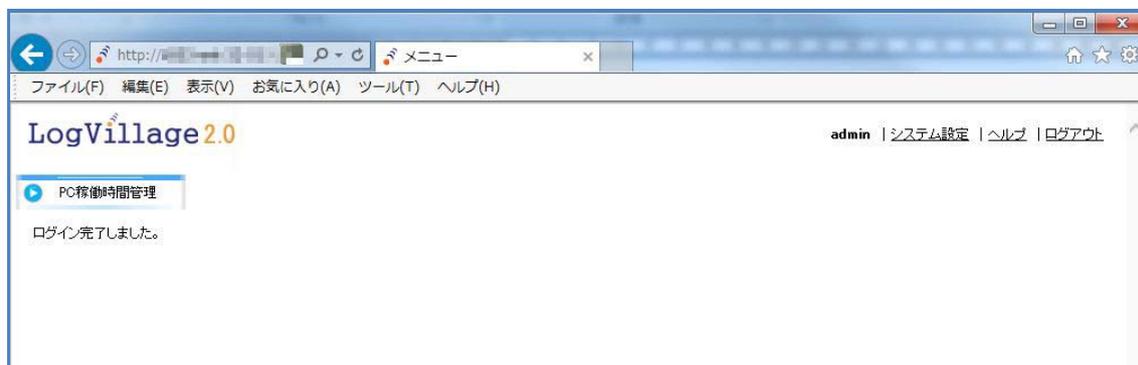
- ・ ユーザ名 so-ten *2
- ・ パスワード so-ten *2

*2 インストール直後のユーザ名、パスワードです。
変更した場合は、そのユーザ名、パスワードでログインを行って下さい。

④ LogVillage 管理者からのお知らせ
システム設定（「トップ画面」メニュー）にて設定を行うことによってお知らせの表示が可能です。

・ログイン後の画面

ログインするとログイン完了のメッセージとともにホーム画面が表示されます。



2.2 PC稼働時間管理

【重要】

■LogVillage2.0 PC「稼働時間管理」機能の運用上のお願い

- ・万一のトラブルにより、LogVillage または LogVillage がインストールされているサーバ機が運用不可となった場合、管理対象PCのログイン可能時間や自動シャットダウンの変更が行えなくなります。
- ・その場合、管理対象PCのログイン可能時間設定を強制解除する必要があります。
※強制解除は、「補足資料 ■強制的にログイン可能時間の制御を解除する方法」をご参照ください。
- ・強制解除の操作が行えるよう、全ての管理対象PCにLogVillageで制御するアカウントとは別に、Windows管理者アカウントを必ず作成しておいて下さい。

■管理対象PCへのログイン可能時間設定

- ・管理対象PCには、「稼働時間設定」画面で行われた設定を、当日から1週間先までの設定が行われます。

(例)

- ・本日が、8月11日(月)の場合
「稼働時間設定」画面の8月11日(月)から8月17日(日)までの設定が、管理対象PCに適用されます。
- ・本日が、8月28日(木)の場合
「稼働時間設定」画面の8月28日(木)から9月3日(水)までの設定が、管理対象PCに適用されます。

<メモ>

- ・LogVillage から接続できない状態となった場合、「稼働時間設定」画面で設定を変更しても、該当PCの設定は、LogVillage から接続できる状態となるまで変更されませんのでご注意ください。
※社外にPCを持ち出す場合、持ち出し後にログイン可能時間の設定を変更することができません。
LogVillage と接続できない状態で、ログイン可能時間の設定を解除するには、「補足資料 ■強制的にログイン可能時間の制御を解除する方法」をご参照下さい。

■自動シャットダウン機能

- ・自動シャットダウン後にPCを起動した場合、再度自動シャットダウンが実行されます。
自動シャットダウンは、「基本設定 / 1日の開始時間」を過ぎるまで当日の間は実行されます。
- ・自動シャットダウン後に該当PCを使用する場合、「稼働時間設定」画面より、該当PCの自動Shutdown設定の変更(自動シャットダウン時間の変更、または、設定Off)を行ってから該当PCの起動を行って下さい。
- ・LogVillage から接続できない環境では、自動シャットダウンは実行されません。

2. 2. 1 稼働時間実績一覧

管理対象 PC のログイン可能時間、自動シャットダウン時間の管理を行います。
「基本設定」の「一日の開始時間」を起点に集計されます。

①[実行]ボタンをクリックすると、PC 毎の稼働時間実績一覧が表示されます。

■絞り込み設定

表示条件を絞り込みたい場合は、検索条件を設定してください。

- ・ 開始日 / 終了日 : 開始日の「基本設定 / 一日の開始時間」から終了日の「基本設定 / 一日の開始時間」までの期間のデータが表示されます。
- ・ グループ名を指定 : 指定したグループ名のデータのみ表示されます。
- ・ 社員 ID を指定 : 指定した社員 ID のデータのみを表示されます。

②出力結果

日付	曜日	グループ名	社員ID	社員氏名	コンピュータ名	アカウント名	開始	終了	時間差
2014-08-01	金	ALL					11:21	18:43	○
2014-08-05	火	ALL					17:28	17:57	
2014-08-06	水	ALL					08:59	18:31	○
2014-08-07	木	ALL					08:58	18:42	○
2014-08-08	金	ALL					08:48	18:05	
2014-08-08	金	ALL					14:15	14:19	
2014-08-18	月	ALL					18:32	18:35	○
2014-08-22	金	ALL					10:57	11:04	
2014-08-25	月	ALL					19:18		○
2014-08-26	火	ALL						07:42	○

・ソート

初期の結果出力は、日付、グループ名、社員 ID、コンピュータ名の昇順でソートされています。
ソートを変更する場合、各タイトル名横の▲印をクリックすると、昇順/降順が切り替ります。

・開始

一日の最初のログオン時間が表示されます。

前日からログオン中など、ログオン操作が行われていない場合は空白となります。

・終了

一日の最後のログオフ時間が表示されます。

ログオフ操作が当日中に行われていない場合、空白となります。

<メモ>

PCのシャットダウンを行った場合、管理対象PCにログオフが記録され、ログオフ操作が行われたこととなりますが、シャットダウン実行時のPCの状態によっては、ログオフが記録されない場合があります。

その場合、LogVillageではログオフ操作が行われていない状態となりますのでご了承下さい。

・ **時間外**

開始または終了時刻が、「基本設定 / PC標準稼働時間帯」の範囲外の場合。または、空白の場合に“○”印が入ります。

・ **CSVダウンロード**

表示されているデータはCSVファイル形式でダウンロードされます。

2. 2. 2 稼働時間設定

管理対象 PC のログイン可能時間、自動シャットダウン時間の設定を行います。
ログイン可能時間、自動シャットダウンの詳細は以下の通りです。

・ログイン可能時間

「社員マスター」で登録されたアカウント名に対してのみ制御を行います。

LogVillage は、該当 PC の OS に対して、設定されたアカウント名でのログイン可能時間の設定を行います。設定されたアカウント名以外でのログイン可能時間には影響を及ぼしません。

1 台の管理対象 PC で、ログイン可能時間を設定できるのは 1 つのアカウント名のみとなります。

・自動シャットダウン

自動シャットダウンは、該当 PC の OS に対しての設定ではなく、設定された時刻に、LogVillage よりリモートでシャットダウンの実行を行います。

<メモ>

・ WindowsUpdate 実行中の自動シャットダウン処理が実行された場合について

- － 「コンピューターの電源を切らないでください。更新プログラムをインストール中・・・」、または、「Windows 更新プログラムの構成中」というフルスクリーン表示中の場合、WindowsUpdate の更新処理は継続され、更新処理完了後にシャットダウンが行われます。
- － 通常の Windows 画面のバックグラウンドで実行中の場合、フルスクリーンでの更新処理に移行され、更新処理完了後にシャットダウンが行われます。

①[実行]ボタンをクリックすると、PC 毎の稼働時間設定が表示されます。

■絞り込み設定

表示条件を絞り込みたい場合は、検索条件を設定してください。

- ・ 開始日 : 指定した開始日を先頭に 1 週間分のデータが表示されます。
- ・ グループ名を指定 : 指定したグループ名のデータのみ表示されます。
- ・ 社員 ID を指定 : 指定した社員 ID のデータのみを表示されます。

②出力結果

グループ名	社員ID	社員氏名	コンピュータ名	8/18(月)		8/19(火)		8/20(水)		8/21(木)		8/22(金)		8/23(土)		8/24(日)			
				開始	終了	開始	終了												
				稼働	自動Shutdown	稼働	自動Shutdown												
ALL				08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00		
ALL				08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00		
ALL				08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00		
ALL				08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00		
営業部				08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00		

・ソート

初期の結果出力は、グループ名、社員 ID、社員氏名、コンピュータ名の昇順でソートされています。

ソートを変更する場合、各タイトル名横の▲印をクリックすると、昇順/降順が切り替ります。

・開始 / 終了

各管理対象 PC の該当日のログオン可能な開始時間、終了時間が表示されます。

「開始 / 終了」の表示内容の詳細は以下の通りです。

✓初期値

「基本設定 / PC 標準稼働時間帯」で設定された時刻となります。

設定変更で、「標準稼働時間」を選択した場合も、「基本設定 / PC 標準稼働時間帯」で設定された時刻となります。

✓ログイン可能な時間帯

「基本設定 / 一日の開始時間」から開始の時刻、終了の時刻から「基本設定 / 一日の開始時間」までの時間帯はログオン不可となります。

✓休日

「基本設定 / 休日の設定」で設定された曜日または日は、初期値は“休日”となっています。休日は、終日ログインが行えない設定となります。

✓— (ハイフン)

ログイン可能時間の設定が行われていない状態となり、終日ログイン可能な設定となります。

「自動Shutdown」の表示内容の詳細は以下の通りです。

✓初期値

「基本設定 / 自動シャットダウン」で設定された時刻となります。

設定変更で、「標準稼働時間」を選択した場合も、「基本設定 / PC 標準稼働時間帯」で設定された時刻となります。

✓設定 Off

自動シャットダウンが行われない設定となります。

③設定の変更

社員 ID の該当日毎に設定の変更を行うことが可能です。
 ※一括で変更する場合、基本設定の変更を行って下さい。

1) 変更した箇所の「開始」または「終了」、「自動Shutdown」の時間をクリックします。

一人名 ▼	8/18(月)		8/19(火)		8/20(水)		8/21(木)		8/22(金)		8/23(土)		8/24(日)	
	開始	終了	開始	終了										
	自動 Shutdown													
	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	休日	休日
	20:00		20:00		20:00		20:00		20:00		20:00		休日	
	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	休日	休日
	20:00		20:00		20:00		20:00		20:00		20:00		休日	
	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	休日	休日
	20:00		20:00		20:00		20:00		20:00		20:00		休日	
	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	08:00	18:00	休日	休日
	20:00		20:00		20:00		20:00		20:00		20:00		休日	

2) 設定変更ウィンドウが表示されます。



3) 変更する時刻を選択し、[設定する]をクリックします。
 クリック後、設定変更ウィンドウは自動的にクローズされます。



- ✓[キャンセル]をクリックすると、設定変更をキャンセルし、設定変更ウィンドウがクローズします。

2. 2. 3 基本設定

一日の開始時間、標準稼働時間、休日の設定等の基本情報の設定を行います。
また、自動シャットダウンの予告メッセージの表示時間、メッセージの内容の設定も行います。

①設定項目の説明

移動時間実績一覧 稼働時間設定 基本設定 社員マスター設定		
PC稼働管理の基本設定		
1日の開始時間		03:00
PC標準稼働時間帯	開始	08:00
	終了	18:00
自動シャットダウン	時間	20:00
	予告メッセージ(1回目)	1時間前
	予告メッセージ(2回目)	5分前
	予告メッセージの内容	このPCは自動的にシャットダウンされます。作業中ファイルを保存してください。
休日の設定	土曜日	休日
	日曜日	休日
	月曜日	ニ
	火曜日	ニ
	水曜日	ニ
	木曜日	ニ
	金曜日	ニ
	祝祭日	ニ
	夏季	2014年08月11日～2014年08月15日
	年末年始	2014年08月29日
	その他(1)	2014年10月01日～2014年11月01日
	その他(2)	2015年02月16日～2015年02月16日
	その他(3)	ニ
その他(4)	ニ	
その他(5)	2015年04月01日～2015年04月07日	

・ 1日の開始時間

全ての設定に関係する重要な設定項目です。

一般的には、一日の開始時間は午前0時(0:00)となりますが、業務上の一日の開始時間を設定します。

例)

・ 5:00 に設定した場合

(8月1日) 8月1日 5:00～翌8月2日 4:59 までを8月1日の当日データとして処理します。

(8月31日) 8月31日 5:00～翌9月1日 4:59 までを8月31日の当日データとして処理します。

・ PC 標準稼働時間帯

全ての管理対象PCに適用される標準的なログイン可能な時間帯の設定を行います。

「稼働時間設定」画面の“開始/終了”時刻の初期値となります。

個別に初期値変更するには、「稼働時間設定」画面より変更を行います。

・自動シャットダウン

全ての管理対象 PC に適用される標準的な自動シャットダウン時間の設定、予告メッセージの表示時間、予告メッセージの内容の設定を行います。

—時間

自動シャットダウンを実行する時間

—予告メッセージ（1 回目）、（2 回目）

管理対象 PC にポップアップウインドウにより表示される自動シャットダウンの予告メッセージの表示時間（自動シャットダウンの x x 分前）を設定します。

予告メッセージの表示は最大 2 回までとなります。

<メモ>

■自動シャットダウンの予告メッセージ表示

- ・管理対象 PC に表示される予告メッセージのポップアップウインドウは、[OK] ボタンをクリックするとクローズします。
- ・[OK] ボタンをクリックしなかった場合、自動シャットダウンが実行されるまで表示されます。

・休日の設定

標準の休日の設定を行います。

「稼働時間設定」画面の“休日”設定の初期値となります。

休日設定の場合、該当する管理対象 PC は終日ログインが行えない設定となります。

個別に休日の初期値を変更するには、「稼働時間設定」画面より変更を行います。

- 3) 変更する時刻を選択し、[設定する]をクリックします。
 クリック後、設定変更ウインドウは自動的にクローズされます。
 ※[設定する]ボタンは、設定変更ウインドウの最下部にあります。
 最下部までスクロールを行って下さい。

1日の開始時間		0:00
PC標準稼働時間帯	開始	8:00
	終了	20:00
自動シャットダウン	時間	20:00
	予告メッセージ(1回目)	1時間前
	予告メッセージ(2回目)	5分前
	予告メッセージの内容	このPCは自動的にシャットダウンされます。 作業中ファイルを保存してください。
休日の設定	土曜日	休日
	日曜日	休日
	月曜日	設定なし
	火曜日	設定なし
	水曜日	設定なし
	木曜日	設定なし
	金曜日	設定なし
	祝祭日	休日
	夏季	2014年08月11日から2014年08月15日まで
	年末年始	--年--月--日から--年--月--日まで
	その他(1)	2014年10月1日から2014年11月1日まで
	その他(2)	2015年02月16日から2015年02月16日まで
	その他(3)	--年--月--日から--年--月--日まで
その他(4)	--年--月--日から--年--月--日まで	
その他(5)	2015年04月1日から2015年04月7日まで	

キャンセル **設定する**

✓[キャンセル]をクリックすると、設定変更をキャンセルし、設定変更ウインドウがクローズします。

2. 2. 4 社員マスター設定

社員 ID、社員名、所属組織（グループ）の設定、および各社員が利用しているコンピュータ名、ログインアカウントの登録を行います。

登録されたコンピュータ名、ログインアカウントに対して、ログオン可能時間の設定が行われます。

①[実行]ボタンをクリックすると、社員マスターの設定一覧が表示されます。

■絞り込み設定

表示条件を絞り込みたい場合は、検索条件を設定してください。

- ・グループ名を指定：指定したグループ名のデータのみ表示されます。
- ・社員 ID を指定：指定した社員 ID のデータのみを表示されます。

②出力結果

・ソート

初期の結果出力は、社員 ID の昇順でソートされています。

ソートを変更する場合、各タイトル名横の▲印をクリックすると、昇順/降順が切り替ります。

・社員 ID

同じ社員 ID を重複して登録することはできません。

・氏名

社員 ID に対する名前を登録します。

・グループ

該当社員 ID が所属する組織（グループ）を設定します。

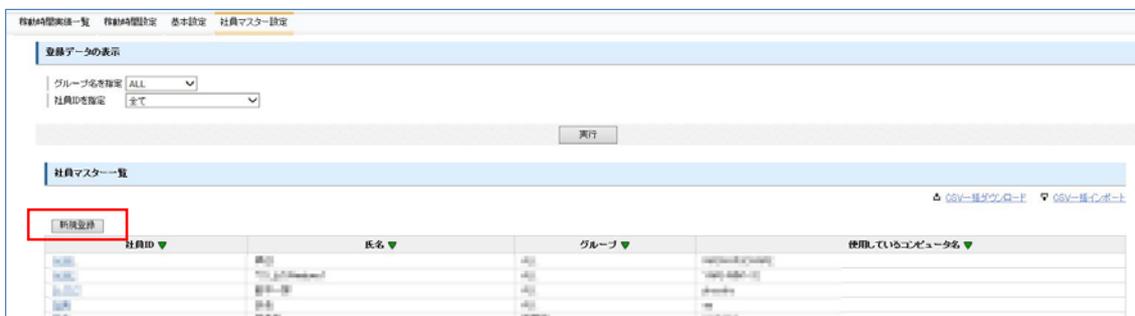
・使用しているコンピュータ名

該当社員 ID が使用している管理対象 PC のコンピュータ名を登録します。

登録されたコンピュータ名に対して、ログイン可能時間設定や自動シャットダウンが実行されます。

③社員マスターの新規登録

1) [新規登録] ボタンをクリックします。



2) 新規登録ウィンドウが表示されます。



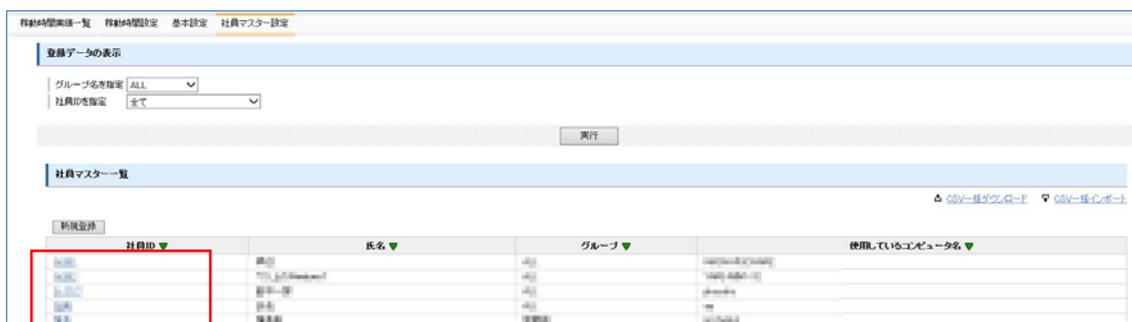
3) 登録データを入力または選択し、[新規登録] ボタンをクリックします。



- ・社員 ID (必須)
任意の社員 ID を入力します。
社員 ID は、他の社員マスターデータと重複不可となります。
- ・氏名
社員の名前を登録します。
- ・グループ
該当社員が所属する組織 (グループ) を選択します。
- ・使用しているコンピュータ (1) ~ (3)
一人の社員に対して、最大で 3 台までの管理対象 PC を登録することが出来ます。
1 台は必ず登録する必要があります。
 - ーコンピュータ名
システム設定→管理対象 PC で登録されたコンピュータ名がセレクトボックスに表示されます。
 - ーアカウント名 (コンピュータ名を選択した場合)
ログイン可能時間の設定を行う Windows ログインアカウント名を登録します。
ここで登録されたアカウント名以外の管理対象 PC に登録されているアカウントについては、ログイン可能時間の制御の範囲外となります。

④社員マスターの変更 (編集)

- 1) 変更を行う社員 ID をクリックします。



2) 変更（編集）ウインドウが表示されます。

社員ID	A0050	
氏名	菅天太郎	
グループ	営業部	
使用しているコンピュータ(1)	コンピュータ名	ANNA PURNA
	アカウント名 *1	user1
使用しているコンピュータ(2)	コンピュータ名	
	アカウント名 *1	
使用しているコンピュータ(3)	コンピュータ名	
	アカウント名 *1	

キャンセル 設定変更

3) データを修正し、[設定変更]ボタンをクリックします。

社員ID	A0050	
氏名	菅天太郎	
グループ	営業部	
使用しているコンピュータ(1)	コンピュータ名	WIN81-32
	アカウント名 *1	user5
使用しているコンピュータ(2)	コンピュータ名	
	アカウント名 *1	
使用しているコンピュータ(3)	コンピュータ名	
	アカウント名 *1	

キャンセル 設定変更

3. システム設定画面

システム設定では、各種ログ取得の設定や管理対象 PC の設定を行うことができます。
画面右上のシステム設定をクリックします。



システム設定画面になりますので左側のメニューを選択してください。



3. 1 共通設定

3. 1. 1 ポーリングサーバ

LogVillage マネージャに接続しているポーリングサーバを確認・設定します。
接続されているポーリングサーバが表示されます。

- ・ポーリングサーバ名
- ・ポーリングサーバのバージョン
- ・最終ログ取得日時

ポーリングサーバよりログを受け取った日時が示されます。

- ・ステータス

承認済 マネージャサーバーより認識され、管理対象 PC の割り当て待ちです。

接続許可待ち ポーリングサーバが承認待ちです。

ポーリングサーバの設定とステータス

ポーリングサーバの接続許可、削除、ステータス変更を行います。
また、各ポーリングサーバの稼働状況も確認できます。

①

設定内容の検索

ポーリングサーバ名 (部分一致)

ステータス

検索

検索された設定内容

ポーリングサーバ名▼	バージョン▼	最終ログ取得日時▼	ステータス▼
<input type="checkbox"/> lv-test-new	2.1.1.45	2009-11-12 14:45:09	承認済み

②

③

チェックしたポーリングサーバの

ポーリングサーバの登録を削除する前に、削除するポーリングサーバに所属する管理対象PCを手動で他のポーリングサーバに割り当てるか、ポーリングサーバを先にアンインストールしてください。

- ・設定内容の検索

①ポーリングサーバ名

特定のサーバに絞り込んで結果を出力することが可能です。
(部分一致可)

②ステータス

特定のステータスで絞り込んで結果を出力することが可能です。

- ・稼働中
- ・接続許可待ち

③ポーリングサーバ名をクリックするとポーリングサーバの詳細を確認できます。

ポーリングサーバ詳細

[ポーリングサーバの設定とステータス](#)

サーバ情報

ポーリングサーバ名	lv-test-new
バージョン	2.1.1.45
Macアドレス	00-0c-29-b4-71-bc
IPアドレス	192.168.5.60
ステータス	承認済み

ログ収集モジュール名	バージョン	最終ログ取得日時
WM情報	2.1.1.45	2009-11-12 12:52:44
ウイルスエンジン情報	2.1.1.45	2009-11-12 12:50:20
アプリケーション情報	2.1.1.45	2009-11-12 13:52:10
デバイス情報	2.1.1.45	2009-11-12 14:50:07
イベントログ情報	2.1.1.45	2009-11-12 14:50:15
クライアントPC起動情報	2.1.1.45	2009-11-12 14:50:43
パフォーマンス・プロセス情報	2.1.1.45	2009-11-12 14:50:25
サービス情報	2.1.1.45	2009-11-12 14:50:18
Webアクセス履歴情報	2.1.1.45	2009-11-12 14:50:21

メールサーバ設定情報

SMTPサーバ	
ポート	
送信元メールアドレス	
POPサーバ名 (POPBeforeSMTP)	
POPポート	
POPユーザー	

[アラート通知メールサーバ設定](#)

※メールサーバ設定は「PC 稼動時間管理」機能では必要ありません。
アラートメール送信時に利用する送信メールサーバ情報を設定します。

3. 1. 2 グループ

グループの登録、変更、削除を行いません。

・ ALL

初期状態の第一レイヤーグループです。グループの設定を行わない場合は全て全体グループに属します。

・ 階層構造

階層構造を持たせることができます。階層は30までとなります。

・ グループの権限

LogVillage ユーザをどこに所属させるかでグループ階層構造における権限の設定が可能です。第一レイヤーグループ (ALL) の権限を持つユーザは全体設定とグループ毎の設定を行なうことができ、下層グループ (第一レイヤーグループ以外のグループすべて) の権限を持つユーザは自分が属するグループと下位グループの設定を行なうことができます。

・ グループ毎の設定

下位グループの設定が存在しない場合は、上位グループの設定が反映されます。上位グループで行われた設定の変更・削除することは不可能です。

グループ毎のアラートメールの送信先が設定可能です。

また、送信先の複数登録が可能です。



・登録

「グループの新規追加」をクリックします。上位となるグループの選択を行い、グループ名を入力し「登録する」ボタンをクリックします。選択した上位グループの下位に新規グループが配置されます。

上位グループ	グループ名
ALL ▼	<input type="text"/>

登録する

・編集

グループ名をクリックするとグループ名、階層を変更できます。

・削除

削除したいグループをチェックし、「削除する」ボタンをクリックしてください。

✓ 下位グループ、および管理対象 PC が登録されている場合は、削除はできません。

3. 1. 3 管理対象PC

管理対象 PC の登録、削除、管理、ステータスの設定を行ないます。

管理対象 PC の登録は、手動登録、設定ツール（ActiveX 版）、設定ツール（ダウンロード版）、csv によるインポートで行なうことができます。

管理対象 PC をポーリングサーバに割り当てることにより、ポーリングサーバのステータスが稼働中となります。

■手動登録

必要な情報をすべて手入力します。

The screenshot shows a web form titled '管理対象PCの設定' (Management Target PC Settings). Below the title is a link '管理対象PCの登録リスト' (Management Target PC Registration List). The form contains the following fields and controls:

- コンピュータ名 (Computer Name): Text input field.
- アカウント名 (Account Name): Text input field.
- パスワード (Password): Text input field.
- パスワード (確認用) (Password (Confirmation)): Text input field.
- グループ名を指定 (Specify Group Name): Dropdown menu with 'ALL' selected.
- 所属するポーリングサーバ (PS)名 (Parent Poling Server Name): Dropdown menu with '自動' (Auto) selected.
- ステータス (Status): Dropdown menu with '稼働' (Active) selected.
- 最終検出日時 (Last Update Time): Text input field.
- 設定する (Set): Button.

- ・ コンピュータ名（必須）
- ・ ユーザ名（必須）
- ・ パスワード（必須）
- ・ グループ名（任意・未入力の場合は第一レイヤーグループ）
- ・ ポーリングサーバ名（任意・未入力の場合は「自動」）
- ・ ステータス（「稼働」または「停止」）

- ✓管理対象 PC に対して administrator 権限のあるユーザである必要があります。
- ✓ActiveDirectory ユーザの場合は、(ドメイン名)¥(ユーザ名)で入力してください。
例) So-ten¥administrator
※¥は、表示上は(バックスラッシュ)となります。

■自動設定ツール（オプション）による登録

別冊の「LogVillage2.0 導入マニュアル」の“管理対象 PC 自動設定ツール（オプション）”の項をご参照ください。

■csv によるインポート

カンマ区切りの csv ファイルのインポートを行いません。

※フォーマット

項目名	記述法など
コンピュータ名	必須
ユーザ名	必須
パスワード	必須
グループ名	任意・未入力の場合は第一レイヤーグループ
ポーリングサーバ名	任意・未入力の場合は「自動」

※ポーリングサーバ名の不一致、コンピュータ名重複の場合はエラーとなります。

○管理対象PCのグループ名を一括で変更する方法（組織変更時など）

CSV インポートを行う際、インポート用 CSV ファイルにて、コンピュータ名の行のグループ名を変更し、インポートを実行すると管理対象 PC のグループを一括で変更することができます。

管理対象PCの新規登録や登録情報、ステータスの変更を行います。
 グループ名、ポーリングサーバ名、ステータスは、本画面の最下部より一括変更を行うことができます。
 また、各管理対象PCが所属するポーリングサーバの指定や自動割当の設定を行うことができます。
 自動割当とした場合、LogVillageは管理対象PCからネットワーク上で最も最適なポーリングサーバを自動で割当てます。

設定内容の検索

コンピュータ名 (部分一致)

アカウント名 (部分一致)

グループ名

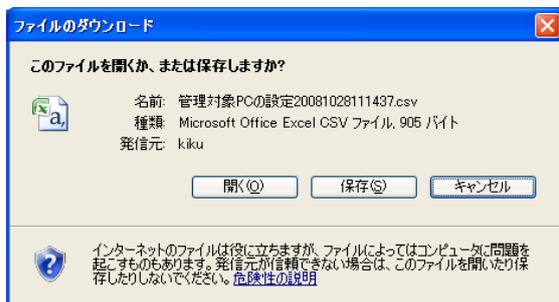
所属するポーリングサーバ(PS)名

PSへの割当

ステータス

①

①エクスポートをクリックします。



② 「ファイルのダウンロード」ダイアログが表示されますので [保存] をクリックします。
その後、保存場所を指定し CSV ファイルを保存します。

③②で保存した CSV ファイルを開きます。

・グループを変更する場合：

各コンピュータ名の行のグループ名を変更します。

・管理対象 PC を新規登録する場合：

最後の行の後に、コンピュータ名、ユーザ名、パスワード、グループ名、所属するポリシーサーバ名を入力します。

*1 新しいグループ名を登録する場合、インポートを行う前に必ず「グループの設定」画面より、新しいグループの登録を行っておいてください。

グループの登録が行われていないグループ名や間違ったグループ名(カタカナの全角/半角、スペースの有無、等)を CSV ファイルに入力し、インポートを行うと“コンピュータ名「xxxxx」: グループ名「xxxxxxxx」が登録されていません。”とエラー表示され、該当管理対象 PC のグループ名を変更することができませんのでご注意ください。

*2 グループ変更を行うコンピュータ名だけの CSV ファイルを作成することでも、インポートによる一括変更が可能です。

*3 新規登録 PC だけの CSV ファイルを作成することでも、インポートにより一括登録が可能です。

④インポート用 CSV ファイルを分割します。

一度に、インポートが行える CSV ファイルの行数は 300 行までです。

③で作成した CSV ファイルが 300 行 (300 台) を超える場合、300 行以内の複数ファイルに分割を行ってください。



⑤

⑤ [インポート] をクリックします。



⑥ [参照] をクリックし、インポート用 CSV ファイルを指定します。

⑦ [実行] をクリックし、インポートを開始します。

※未登録なグループ名が存在した場合、エラーメッセージが表示されます。

⑧インポートが完了すると、「管理対象 PC の設定」画面に自動遷移します。

■管理対象 PC の検索

管理用 PC 一覧の絞り込みが可能です。

管理対象PCの登録リスト

[インポート](#) | [エクスポート](#) | [最新ログ](#)

管理対象PCの新規登録や登録情報、ステータスの変更を行います。
 グループ名、ポーリングサーバ名、ステータスは、本画面の最下部より一括変更を行うこともできます。
 また、各管理対象PCが所属するポーリングサーバの指定や自動割当の設定を行うことができます。
 自動割当とした場合、LogVillageは管理対象PCからネットワーク上で最も最適なポーリングサーバを自動で割当てます。

設定内容の検索

コンピュータ名	<input type="text" value=""/> (部分一致) ①
アカウント名	<input type="text" value=""/> (部分一致) ②
グループ名	ALL ▼ ③
所属するポーリングサーバ(PS)名	▼ ④
PSへの割当 自動/手動	▼ ⑤
ステータス	▼ ⑥

・絞り込み条件

- ①コンピュータ名を指定

特定のコンピュータに絞り込んで結果を出力することが可能です。
(部分一致可)
- ②アカウント名を指定

特定のログオンアカウント名に絞り込んで結果を出力することが可能です。
(部分一致可)
- ③グループ名を指定

プルダウンでグループ名を選択します。
- ④所属するポーリングサーバ (PS) 名を指定

プルダウンでポーリングサーバ名を選択します。
- ⑤ステータスを指定

プルダウンでステータスを選択します。

■変更・削除

検索された設定内容

管理対象PCの新規登録

コンピュータ名▼	アカウント名▼	グループ名▼	所属するポーリングサーバ(PS)名▼	PSへの割当自動/手動	ステータス▼	最終検出日時▼
<input type="checkbox"/> Vista-PC2	so-ten	ALL	LV-P	自動	稼働	
<input type="checkbox"/> vm-winxp	administrator	ALL	LV-P	自動	稼働	2008-03-31 20:44:40
<input type="checkbox"/> w2kwork	administrator	ALL	LV-P	自動	稼働	2008-04-02 16:47:07
<input type="checkbox"/> ishikawa	k-ishikawa	ALL	LV-P	自動	稼働	2008-04-02 16:47:09
<input type="checkbox"/> win2003-default	administrator	ALL	LV-P	自動	稼働	2008-04-02 16:47:44

全てをチェック

削除する

一括設定 チェックした管理対象PCに対して一括更新

グループ名 ▼ 所属するポーリングサーバ(PS)名 ▼ ステータス ▼ 変更する

・変更

コンピュータ名をクリックすると管理対象 PC のコンピュータ名、ユーザ名、パスワード、グループ名、ポーリングサーバ名、ステータスを変更できます。

・削除

削除したい管理対象 PC をチェックし、「削除する」ボタンをクリックしてください。

■登録した管理対象 PC の接続確認

登録した管理対象 PC が、正常に LogVillage より接続 (ログ取得) 可能か確認することができます。

管理対象 PC の設定変更後、以下の手順をご参照のうえ、接続確認を行って下さい。

・管理対象 PC 接続確認ツールのご利用手順

<http://www.so-ten.co.jp/manual/lv20/>

※上記 URL へアクセスすると、「LogVillage2.0 製品マニュアル」ページが表示されます。

“管理対象 PC 接続確認ツールのご利用手順”をご選択下さい。

3. 1. 4 トップ画面

LogVillage のログイン画面でメッセージを表示することができます。
表示設定に文字列を入力し、変更ボタンをクリックしてください。

トップ画面へのメッセージ表示設定

トップ画面へ表示するLogVillageユーザーへのメッセージ設定を行います。
表示するメッセージを入力後、[変更する]ボタンをクリックして下さい。

変更する

3. 2 グループ単位設定

3. 2. 1 LogVillageユーザ

LogVillage を利用するユーザの設定を行います。

一番最初に登録するユーザはすべての権限をもつユーザとなります。このユーザの登録を行った時点で、初期管理者である so-ten（パスワード：so-ten）は利用できなくなります。

ユーザ登録時にアクセス権限を設定し、ユーザは与えられた権限の機能を使用することができます。ただし、現在ログインしている LogVillage ユーザが所属するグループおよびその下位グループとなります。グループが「第一レイヤー」の時のみ、「全体の共通設定」の項目を選択できます。

LogVillageユーザの設定

LogVillageを利用するユーザの登録、変更、削除、および各ユーザの権限の設定を行います。

設定内容の検索

①

②

③

④

検索

検索された設定内容

LogVillageユーザの新規追加

ユーザー名▼	メールアドレス	グループ▼	備考▼
<input type="checkbox"/> admin		ALL	
<input type="checkbox"/> salesmgr		営業本部	
<input type="checkbox"/> salesuser		営業1部	

チェックしたユーザーを

LogVillageユーザの新規追加

■設定内容の検索

①ユーザ名

特定のユーザ名に絞り込んで結果を出力することが可能です。（部分一致可）

②メールアドレス

特定のメールアドレスに絞り込んで結果を出力することが可能です。（部分一致可）

③グループ

特定の WindowsUpdate の内容に絞り込んで結果を出力することが可能です。（部分一致可）

④備考

■追加

①Logvillage 新規ユーザの追加 をクリックします。

- ②「ユーザ名」を入力します。
- ③「パスワード」を入力します。
- ④確認のため、もう一度「パスワード」を入力します。
- ⑤「メールアドレス」を入力します。
- ⑥グループをプルダウンメニューから選択します。
- ⑦「備考」を任意で入力します。
- ⑧「権限設定画面へ」をクリックします。

⑨権限設定を変更・確認し「設定」ボタンをクリックします。

■変更

①該当ユーザ名をクリックします。

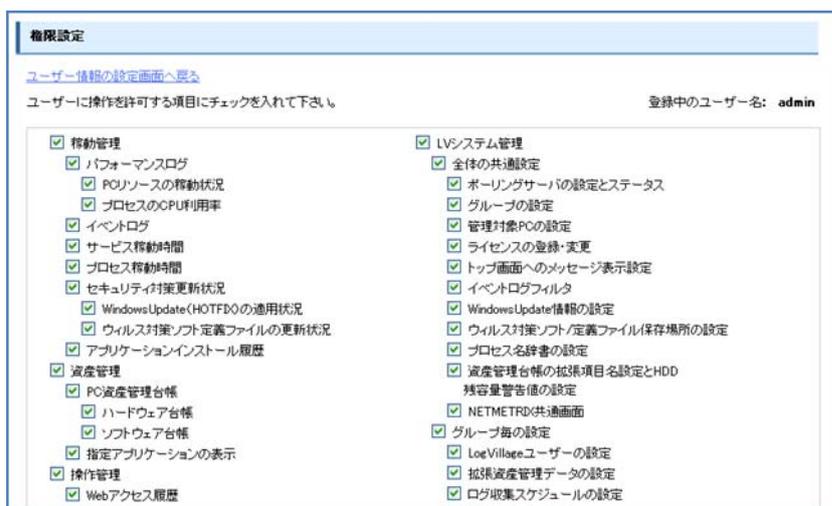
ユーザー名	メールアドレス	グループ	備考
<input checked="" type="checkbox"/> admin	ishikawa@so-ten.co.jp	ALL	
<input type="checkbox"/> salesmer		営業本部	
<input type="checkbox"/> salesuser		営業1部	

- ②変更したい項目に変更値を入力します。
- ③「権限設定画面へ」をクリックします。
- ④権限設定を変更・確認し「設定」ボタンをクリックします。

■削除

- ⑤該当ユーザにチェックを入れます。
- ⑥「削除する」ボタンをクリックします。

■権限設定画面



以下の権限の設定が可能です。

設定項目		
PC 稼働時間管理	稼働時間実績一覧	
	稼働時間設定	
	基本設定	
	社員マスター	

設定項目		
システム設定	共通設定	ポーリングサーバ
		グループ
		管理対象 PC
		トップ画面
	グループ単位設定	LogVillage ユーザの設定
		ログ収集スケジュール
	運用管理	ライセンスの登録・変更
		ユーザ情報変更

3. 2. 2 ログ収集スケジュール

グループ毎のスケジュールの管理を行なうことができます。
どの項目をどのくらいの間隔で取るかを設定します。



■追加

①スケジュールの新規追加 をクリックします。



②スケジュールの所属する「グループ名」をプルダウンメニューから選択します。

③「取得期間」を入力します。

④「取得時間」を入力します。

⑤「曜日指定」を入力します。

- ⑥ ログの収集周期を入力します。
 - ・ イベントログ
- ⑦ 「設定」 ボタンをクリックします。

■ 変更

- ① 該当するスケジュールの「スケジュールの内容を変更する」をクリックします。
- ② 変更画面にて変更を行い、「設定する」ボタンをクリックします。



■ 削除

- ③ 削除したいスケジュールにチェックを入れて「削除する」ボタンをクリックします。

3. 3 運用管理

3. 3. 1 ライセンスの登録・更新

使用オプションを変更したり、登録可能管理対象を変更したりする場合にはライセンスの更新が必要です。ライセンス情報の内容を変更する場合には、蒼天もしくは販売店までご連絡ください。

ライセンス情報表示

ライセンス情報

お客様番号	2002	
ご利用期限	無期限	ライセンス設定日時 2008/03/28 02:06:03
登録可能ホーリングサーバ	無制限	現在登録数 1 台
登録可能クライアントPC	200 台	現在登録数 5 台
LogVillage リリースバージョン	V02.01.00.00	
マネージャのバージョン	V02.01.00.00	
データベースバージョン	V02.01.00.00	

利用可能機能

- 稼働管理パッケージ
- 資産管理オプション
- 操作管理オプション
- ファイル更新履歴オプション

[ライセンス更新](#) ①

① 「ライセンス更新」をクリックしてください。

ライセンス更新

[ライセンス情報表示](#)

ライセンス更新

ライセンスコード

登録する ②

②発行されたライセンスをライセンスコードの欄に入力し、「登録ボタン」をクリックします。

3. 3. 2 ユーザ情報変更

現在ログインしているユーザ自身のメールアドレスとパスワードを変更することが可能です。

■変更

①「変更する」をクリックします。

ID	メールアドレス	備考
admin	ishikawa@so-ten.co.jp	変更する

②変更のある項目を入力して「登録する」をクリックします。

ID	メールアドレス	備考
admin	ishikawa@so-ten.co.jp	変更する

ID	admin
パスワード	<input type="password"/> 空白の場合パスワードは変更しません
パスワード確認	<input type="password"/>
メールアドレス	<input type="text" value="ishikawa@so-ten.co.jp"/> セミコロン「;」区切りで複数登録
備考	<input type="text"/>

4. お問い合わせ

本製品に対するご意見、ご質問はメール、TEL、FAXにて下記までお問い合わせ下さい。
お問い合わせの内容によっては、ご返答に多少お時間を頂戴する場合がありますので、予めご了承ください。

〒135-0064 東京都江東区福住 1-14-4 山崎ビル 1F
株式会社蒼天 サポートセンター

e-mail : support@so-ten.co.jp
TEL : 03-5809-8406
FAX : 03-5809-8495
受付・対応時間 : 月～金曜日（祝祭日、年末年始休暇除く）
10:00～17:00

お問い合わせの際、以下の内容をご記載下さいますようお願い申し上げます。

お客様番号

* 「システム設定」⇒「ライセンス登録・更新」画面に表示されます。

会社名（団体、学校名）、ご部署名

ご担当者名

メールアドレス

電話番号

FAX 番号

お問い合わせの内容（できるだけ詳しくお書き下さい）

実行環境

コンピュータメーカー名：

型番：

メモリー容量：

ハードディスク容量または種類：

OSバージョン：

サービスパック：

【補足資料】

■強制的にログイン可能時間の制御を解除する方法

管理対象 PC のログイン可能時間の設定を強制解除は、以下の手順にて行って下さい。
該当 PC に設定されている全てのログイン可能時間の設定が解除されます。

- 1) ログイン時間を制御しているアカウントとは別の Windows 管理者アカウントで該当 PC にログイン
- 2) コマンドプロンプトを起動
- 3) 以下のコマンドを実行

```
net user [アカウント名 *1] /times:all
```

*1 制御を解除するアカウント名

- 4) 以下のコマンドを実行し、設定が解除されていることをご確認下さい。

```
net user [アカウント名 *1]
```

*1 制御を解除するアカウント名

※コマンドの実行結果が表示されます。

「ログオン可能時間」の項目が、「すべて」となっていれば正常に解除されている状態となります。

■LogVillageMgrの再起動

- ① [コントロールパネル] [サービス] から、下記のサービスを停止します。

Apache2
LV_M_MonitorSrv
LV_ManagerServer
Embedded Database - LOGVILLAGE2

- ② [コントロールパネル] [サービス] から、下記のサービスを開始します。

Embedded Database - LOGVILLAGE2
LV_M_MonitorSrv
Apache2

- ③ 「LV_M_MonitorSrv」起動後、「LV_ManagerServer」が開始される事を確認します。

■LogVillagePSの再起動

- ① [コントロールパネル] [サービス] から、下記のサービスを停止します。
LV_P_MonitorSrv
- ② [タスクマネージャ] [プロセス] から、下記のサービスを選択し、「プロセスの終了」を実施します。
LV_PollingServer.exe
- ③ [コントロールパネル] [サービス] から、下記のサービスを起動します。
LV_P_MonitorSrv
- ④ [タスクマネージャ] [プロセス] に「LV_PollingServer.exe」が表示されることを確認します。

■LogVillagePSの終了方法

- ① [コントロールパネル] [サービス] から、下記のサービスを停止します。
LV_P_MonitorSrv
- ② [タスクマネージャ] [プロセス] から、下記のサービスを選択し、「プロセスの終了」を実施します。
LV_PollingServer.exe



株式会社 蒼天

〒135-0064 東京都江東区福住 1-14-4 山崎ビル 1F
<http://www.so-ten.co.jp/>